

平成29年度 労働安全衛生講習会開催報告

総務財經委員会

関西地質調査業協会では、労働安全衛生事業の一環として、隔年毎に「労働安全衛生講習会」と「救急・救命講習会」を実施しており、今年は「労働安全衛生講習会」を下記の要領で開催致しました。

- 1、開催日時：平成29年6月16日（金）14:00～16:40
- 2、開催会場：建設交流会館 7階 702会議室
- 3、講師：近畿地方整備局 企画部 技術調査課長 中村 香澄 氏
講演 「現場での事故の実態と対策について」
講師：関西電力株式会社 大阪南電力部 我孫子電力所
地中送電係長 遠藤 悦史 氏 他7名
講演「上空架線・地中埋設設備の電気設備事故防止について」
- 4、参加人数：協会員 57名

本年度の「労働安全衛生講習会」には、現場管理関係者をはじめとする57名の協会の参加があって近畿地方整備局並びに関西電力株式会社よりお招きした講師のもと労働安全衛生に関する講習を受講致しました。

冒頭小宮新理事長から協会が取り組む労働安全衛生講習会の意義を説かれ、本日の受講内容を各社に持ち帰り事故防止活動に役立て頂きたいとのご挨拶がありました。

近畿地方整備局企画部の中村香澄技術調査課長様からは、「現場での事故の実態と対策について」と題してご講演を頂きました。整備局管内の直轄工事における事故の発生状況をご説明頂き、平成29年度に掲げられている7項目の事故防止重点対策をお示し頂きました。この内上位3項目に、地下埋設管破損事故、架空線事故、高所転落事故が掲げられていて、ボーリング作業現場でも発生の可能性が高い事故内容で締められていることを改めて知り、事故防止の認識を高めました。



小宮国盛新理事長開会挨拶



近畿地方整備局 企画部
技術調査課長 中村香澄氏講演

次に関西電力株式会社大阪南電力部我孫子電力所の遠藤悦史係長様のご挨拶に引き続き野江電力所の山脇竜太作業長様による「上空架線・地中埋設設備の電気設備事故防止について」ご講演を頂きました。ここでは、日頃行う現場着手前の現地調査に役立つ架空線や電柱、人孔蓋、埋設管の敷設状況や種類等基本的な設備情報をご説明頂き、事前に行う工事届けや協議の方法を詳しく指導頂きました。また、我孫子電力所の末安宣行作業長様からは、これまでに発生した電気設備事故について、発生原因を含め詳しくご説明を頂きました。ひとたび事故が発生すると単なる物損事故や人身事故に留まらず会社の同僚や家族までが悲しむ悲惨な事故に繋がり、社会的に負う責任も重大であることをご説明頂きました。本日参加した受講者全員が講演内容を真剣に聞き入り、質疑も飛び交うなど有意義な講習会でした。



関西電力株式会社 我孫子電力所
係長 遠藤悦史氏ご挨拶



関西電力株式会社 野江電力所
作業長 山脇竜太氏ご講演



関西電力株式会社 我孫子電力所
作業長 末安宣行氏ご講演



講習会会場風景



講習会閉会風景